

基礎情報

所在地

岩手県遠野市六日町3-17

全校生徒数

317名

地域の特徴

霊峰遠野三山、清流早瀬川などで代表される自然豊かな遠野盆地、古い歴史と高い文化の香りを感じさせる街並み等、恵まれた環境の中で古くから学問の栄えた地である。この地における学問の府としての期待が高く、自治体をはじめ地域の方々から物心両面で支援を受けている。

学校の特徴

明治34年(1901年)創立。今年度120周年を迎える伝統校で、卒業生は2万3千余名を数える。「修徳尚武」を校訓とし、徳を修め、武を尊ぶ心豊かな人材の育成を目指す。これまでスポーツや文化活動に輝かしい成果を上げており、近年では、サッカー部が平成30年度まで選手権県大会6連覇を果たすなど全国に名を馳せている。また、探求活動「新しい『遠野物語』」を創るプロジェクト」では、地元企業や大学、自治体等と協働し、地域の課題解決に取り組んでいる。

組織構成

- 1 会長1名、副会長4名(各学年1名、副校長)
- 2 理事11名(各学年3名、事務長、総務課主任)
- 3 専門委員(各地区代表1名)
生活厚生委員、広報委員、母親委員
- 4 地区役員(遠野、松崎地区各クラス2名)
- 5 監事3名(各学年1名)
- 6 顧問若干名(教育振興会長、校長他)

担当課：岩手県教育委員会
生涯学習文化財課

岩手県

岩手県立遠野高等学校PTA

教育活動の活発化を援けて、生徒の資質・能力の向上を図るPTA活動

キーワード

学校教育支援／伝統行事支援

取組概要

100年続く伝統行事「うさぎ狩り」をはじめ、主要な生徒会行事をPTAの母親委員会が中心となり、健康面や安全面を側面から支えている。

取り組みの詳細

生徒会行事への支援事業

< 体育祭 >

- ・母親委員会が豚汁を提供し、生徒の体力維持を支援。委員も生徒に混じり競技に参加。



< 伝統行事うさぎ狩り > 隔年実施

- ・父親有志と母親委員で狩り場となる山野の刈り払い、爆竹等での熊等害獣の忌避対策。
- ・行事後の全校生徒によるバケツ・ジンギスカン会食に母親委員会が芋の子汁を提供。



< 鍋城祭 >

- ・母親委員会の喫茶コーナーでケーキセットを販売し、文化祭を盛り上げるとともに、利益を生徒会へ還元している。
- ・親父有志が屋上から「もち撒き」を盛大に行い、文化祭を盛り上げている。



< マナーアップ運動 >

- ・生活厚生委員会が生徒会委員と校門に立ち、さわやかな挨拶とともにマナーアップの向上に努めている。

成果

- ・生徒会行事への支援は恒例の事業として定着しており、生徒は保護者の参加場面と位置付けている。
- ・野外を活動場所とする行事においては、安全面を支援する重要な取り組みとなっている。

課題や今後の取り組み

- ・保護者の行事参加は、役員や所属委員によるもので、一般の保護者でも参加できる工夫を検討して行きたい。
- ・保護者の学校生活への関心度は高いと思われる。様々な媒体を通じて生徒の様子を広報し、学校と保護者の連携を図りたい。

その他の取り組み紹介

- ・県地域産業高度化支援センターの協力で、保護者及び教師による企業見学を実施し、地元をはじめ県内のものづくり企業に対する理解を深めることで、地元・県内企業への生徒の就職を支援する一助としている。
- ・地域の課題解決に取り組む探求活動「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」において、地元企業や大学、自治体等と協働し、学習活動を支援している。

地域協働・連携

組織・運営の工夫

学びに関する活動

生活指導活動

その他